新型コロナウイルス感染拡大の影響により、掲載内容に変更などが生じることがあります。予めご了承ください。

きらめけ！うだスター

第3回

棍棒飛ばしのうだスター

UDA Star

全日本棍棒協会
会長 東（アヅマ） 樫（カシ）さん

元々、木の間伐等の木を切る仕事をしていました。そこで、使い道のない木を見て、何か作れないかと考えるようになり、棍棒を作るようになりました。

昨年の４月に友人に棍棒をプレゼントしたところ、大いに喜んでくれ、５月から本格的に棍棒を作るようになり、年間で２００本ほど作りました。

作った棍棒の作品を見てもらいたいとも思うようになり、今年の２月に大阪市で「大棍棒展」という作品展を開催しました。会場での「試し殴り」をする動画がＳＮＳ上で投稿され拡散すると、10日間で約１，０００人もの来場がありました。展示された棍棒も１００本近く購入していただけました。

また棍棒を使って何かできないかと考えたときに、「棍棒飛ばし」という競技を考案しました。２チームによる攻守入れ替わり制で、攻撃側は台に載せた「被打棒」を「殴打棒」で叩いて飛ばし、ヘルメットをかぶった守備側は「撃墜棒」で打ち返す。（グローブを付けた手でキャッチも可能）遠くまで飛ばせば得点が高くなります。

10月には大宇陀で「棍棒飛ばし」の全国大会の開催を予定しています。全国だけでなく、世界大会開催も目指していきます。

この活動を通じて、地域の活性化や棍棒の魅力を知っていただければと思います。最後に、皆さん、秋の全国大会でお会いしましょう！待っています！

▼「殴打棒」を手にする東さん

▲「撃墜棒」を持ち守備をする様子

人権コーナー

合理的配慮を考えよう

平成28年から「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（通称：障害者差別解消法）がスタートしました。障がいのあるなしに関わらず、すべての命はかけがえのないものである、この当たり前の価値観を社会で共有していく共生社会を実現していくことが、この法律の目的です。この法律は公共機関・会社・お店などが、障がいのある方に対して正当な理由なく障がいを理由として差別することを禁じ、「合理的配慮」を提供することを求めています。

では「合理的配慮」とはどのようなものでしょう。障がいのある方は社会の中にあるバリアによって生活しづらい場合があります、そのバリアを取り除くため「何らかの対応が必要という意思が伝えられた時、負担が重すぎない範囲で対応する」ことが合理的配慮なのです。具体的には「代筆により意思を伝達する手助けをする」「字幕や手話通訳が見えやすい席に案内する」などです。

この法律は公共機関やお店に合理的配慮を求めたものですが、自分自身がサービスを提供する立場にいる時はもちろん、助けが必要なサインを見かけた場合は、無理のない範囲で手を差し伸べていくこともできるのではないでしょうか。「ほんの少し心の目と耳をすましてみる」ことが共生社会実現の一歩なのかもしれません。

Uda-ch うだチャンネル11CH

問自主放送スタジオ （☎／IP☎82・2497）

※番組内容および、放送時間は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

7月番組表

時	番組内容
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
8	お知らせ（音声付） からだほぐしストレッチ
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
11	お知らせ（音声付） うきうきダンス
0	まちの話題 ホットニュース
1	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
2	お知らせ（音声付） ウェルネスうだ体操
3	お知らせ（静止画）
4	いきいき歯ッピー体操
5	お知らせ（静止画） お知らせ（音声付）
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
8	うきうきダンス ウェルネスうだ体操
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう お知らせ（静止画）
11	まちの話題 ホットニュース
0	宇陀市政なう お知らせ（静止画）

番組内容	1日～10日	11日～20日	21日～末日
ホットニュース	○自治体管理橋梁における点検新技術のデモンストレーション	○ウッドバーニング教室 ○男女共同参画週間街頭啓発活動	○「差別をなくす強調月間」街頭啓発活動
宇陀市政なう	市の取り組みや行政情報		
	○時を超えて　海を越えて～水平社１００年の思い～		
	○野菜たっぷりクッキング：トマトオムレツのあんかけ	○図書館 今月のおすすめ	○UDA UDA ENGLISH
まちの話題	○春の山野草展示会 ○宇陀発信プロジェクト「めざせ！鳥見山」	○ぴあ「よもぎもち作り体験」 ○第59回近畿高等学校自転車競技大会ロードレース	○第12回「ササユリ鑑賞会」 ○第28回あきの螢能
産業情報			○宇陀の気になる企業

最終回

Hello! my フレンズ

From: ベス・レイチェル

ベス

８月に仕事の契約が終わるため宇陀市を離れることになります。自然が美しく、人が親切な宇陀市に住んで働いた４年間はとても貴重な時間でした。英語を教えるだけでなく、祭りに参加したり、お寺や神社や城跡などに訪れ宇陀の深い歴史について学んだり、うきうきダンスの英語版を作ったり、色々な体験をしてすてきな思い出がたくさんできました。宇陀市から離れることはとても悲しいですが、新しい冒険に踏み出すのは楽しみです！
Goodbye and thank you for everything!

レイチェル

ベスが宇陀市から引っ越すのはとても悲しいですが、いつも応援しています！本当にお世話になっている最高の大先輩ですからね。私は宇陀に来て、日本の文化を学んでいますが、ベスと話すとイギリスの文化交流もできた気がします。素晴らしい人生を過ごせますように心から祈っています！

まちの動き

令和４年６月１日現在
※（　）内は前月比

総　数	28,338人（-11）
男	13,589人（-11）
女	14,749人（0）
世帯数	12,839世帯（30）

ウッピーと～く

ウッピー編集員が、時どきの想いを綴ります

娘のアンパンマンブームが完全に終わり、ディズニーにブームが移行したようです。特にミニーマウスがお気に入りで、ミニーマウスのぬいぐるみを抱いて、毎晩寝ています。▼そのほかにも私が家に帰ると、毎日「ディズニープリンセスごっこ」が始まります。娘はプリンセスで、私はプリンセスに魔法をかけられて、ペットの犬やカエルに変身し、プリンセスとダンスや歌を歌います…▼娘の頭の中には、自分の思い描いた物語ができているんでしょうね！子どもの発想力は素晴らしいですね。このまま、想像力豊かで、自分なりの考えや意見をしっかり持てるような人になってくれるように願っています。（I）